

プロトコール名 膀胱癌・腎盂尿管癌 GC療法

適応 膀胱癌・腎盂尿管癌

投与期間 4週を1コースとして使用

投与計画

薬剤名	基準量
ゲムシタビン	1000 mg/m <sup>2</sup>
ランダ	70 mg/m <sup>2</sup>

薬剤名	投与量	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ゲムシタビン	1000mg/m <sup>2</sup>			↓							↓						↓													
ランダ	70mg/m <sup>2</sup>			↓																										

(day1、8、15)

- ①グラニセトロン1B+オルガドロン4A (30min)
- ②生食100ml+ゲムシタビン 1000mg/m<sup>2</sup> (30min)
- ③生食50ml (5min)

グラニセトロン オルガドロン	ゲムシタビン 生食100ml	生食50ml
30分	30分	5分

(day2)

- ①ソルデム3A 500ml × 2 (4hr)
- ②グラニセトロン1B+オルガドロン4A (30min)
- ③生食500ml+ランダ 70mg/m<sup>2</sup> (2hr)
- ④ソルラクト 500ml × 3 (6hr)

ソルデム3A 500ml×2	グラニセトロン オルガドロン	ランダ 生食500ml	ソルラクト 500ml×3
4時間	30分	2時間	6時間

ゲムシタビンは200mgあたり5mL以上の生食で溶解すること  
ゲムシタビンは30分で投与すること

ランダは500mL以上の生食で希釈すること

●休薬・減量基準

・次表の基準を参考に、減量・休薬をおこなうこと

白血球数	2000/ $\mu$ L以上で実施可能
血小板数	7万/ $\mu$ L以上で実施可能

・腎機能に応じて、ランダの減量をおこなうこと

Ccr(mL/min)	60以上	45を超え60未満	30を超え45以下	30以下
投与量	減量なし	25%減量	50%減量	禁忌